

広島県医師会禁煙推進委員会では色々と禁煙キャンペーンを展開して来ておりますが、その一環として広島県医師会員、広島大学医学部医学系学生、広島県内看護学校学生の喫煙率の調査を行ってきております。ここでは県内の医療関係機関において実施された喫煙率調査も加えて紹介します。

## 1. 広島県医師会員の喫煙率

広島県医師会では禁煙推進委員会が中心となり1981年以降、隔年的に会員の喫煙率調査を行ってききましたが、その回収率の低さから、厳正な喫煙率として広く国内に発表することができませんでした。2000年日本医師会員喫煙率の調査が発表されたのをうけて、2002年同様の方法で広島県医師会員のそれを調査する機会を得たので、その結果をここに掲載し、あわせて相次いで調査が行われた広島県歯科医師会、広島県看護協会の会員喫煙率についても付記します。

### 1) 広島県医師会員喫煙率 (2002年)<sup>1)</sup>

男性会員5,283名、女性会員824名中、無作為に抽出した男性300名、女性120名を対象に調査した結果(回収率75.5%)は表の如くです。

喫煙率( )内は日本医師会調査

男 性	女 性
24.8% (27.1%)	2.7% (6.8%)

### 2) 広島県歯科医師会員喫煙率 (2002年)<sup>2)</sup>

会員1,536名中、回答のあったもののうち不備なものをのぞき647名(回収率42.6%)中、喫煙率 21.8%

### 3) 広島県看護協会調査 (2002年)<sup>3)</sup>

無作為に抽出した協会員1,300名、県内看護学生460名を対象とし、有効回答、協会員81.9%、学生85.2%から得られた喫煙率は下記の通りです。

喫煙率		15.1%	
女 性	13.4%	男 性	56.1%

#### 資料

- 1) 広島県医師会員の喫煙行動と喫煙に対する態度に関する調査：日本医師会雑誌 130(2), 283-291 (2003)
- 2) 喫煙状況と禁煙支援に関する質問紙調査報告書：広島県歯科衛生連絡協会、2003
- 3) 2002年広島県内の看護職とたばこ 実態調査報告書：広島県看護協会、2003